

永寿園 とよなか

あけましておめでとうございます

令和5年 第16号

発行人：施設長 石崎 剛
発行：永寿園とよなか
〒560-0084 大阪府豊中市新千里南町3-2-122
TEL：06-6840-2211 FAX：06-6840-2214
URL：http://www.osj.or.jp/eijyuen/
E-mail：eijyuentoyonaka122@seagreen.ocn.ne.jp

ACPの取り組み ～ 私らしく生きたい～

介護主任 竿浦 麗花



こんにちは!!

特別養護老人ホーム永寿園とよなか、介護主任の竿浦 麗花です。

みなさん、ACPってご存じですか？

ACPとは、「Advance Care Planning」(アドバンス・ケア・プランニング)の頭文字をとったもので、もしものときのために、自らが大切にしていることや希望する人生の最終段階における医療・ケアについて、前もって考え、家族等の信頼できる人や医療・ケアチーム等と繰り返し話し合い共有する取り組みのことをいいます。現在永寿園とよなかでは、施設に入居されている方々のこれからの生き方を本人様・家族様と一緒に考え、充実した日常を過ごしていただくためにACPの取り組みをすすめています。

去年は、看取りケアをさせていただいている方が「家に帰りたい」と話され、職員付き添いで1時間という短い時間でしたが、ご家族と一緒に自宅で過ごされました。11月には、水彩画を描かれていた方の作品を施設内にて個展をひらかせていただきました。

ACPの取り組みの中で、「過去」「現在」「未来」をつなぐお手伝いをするのが私たちのできるお仕事なのだと感じています。その人らしく、楽しい人生だったと思っていただけるよう、これからもたくさん笑って一緒に過ごしていきたいと思ひます。

ステップアップ事業

生きがい支援



今年度は入居者が自ら輝き活躍できる場所づくりに取り組んでいます。

地域交流スペースで月1回開催しているカフェの運営と特別養護老人ホームでの食器洗いや衣類の修繕、衣替えなどのプログラムを用意し、希望される入居者がスタッフとして働いています。働いた時間に応じて「生きがい支援ポイント」を支給しポイントに応じてQUOカードが支給されます。働く喜びや楽しみが生きがいにつながるよう支援しています。



ゆたか 1丁目



8月に「屋上で食べたいものバイキング」と称して、焼きそばやたこ焼き・焼きとうもろこしなどをバイキング形式で準備し、自由に選んで食べて頂きました。普段とは違ったメニューで皆様には好評でした。また、10月にはハロウィンのイベントとしてそれぞれに選んで頂いた被り物を身に着けて、仮装をしながら雰囲気を楽しんで頂きました。

今後も、様々なイベントを通して楽しく過ごして頂きたいと考えています。



特養



いづみ 1丁目

日本画を描くのが趣味の方が居られます。その方にお話を伺うと、「学生の頃絵を描くのが好きで、鍋木清方に憧れて真似をして描いてました。60歳になって市で個展を開いて、20点ぐらひはありました」と懐かしそうに話してくださいました。



11月に施設内で個展を開いて皆さん楽しんで観て頂きました。久しぶりに絵をご覧になられ、作品名を思い出されています。間近で日本画を見るのは初めてで、繊細でとてもきれいな絵に驚きました!



いづみ 2丁目 (ショートステイ)

ショートステイを利用されている方から「外に出て楽しみたい」とのご意向を受け、デイサービスを利用されていた時に、よく通っていたスーパーへ外出しました。ご家族からも「外に出るの好きなので、喜ぶと思います。デイサービスを利用されていた時によく通っていたので、その時の事覚えているかと思いますが」とのお言葉をいただいています。



実際に買い物をしていらっしゃる時には、カートを押して頂きながら果物コーナーに行き、職員と一緒に果物を選んでくださったり、「大きな立派な柿やね」と笑顔で手に取られる様子がありました。外出した時に「連れて来てくれてありがとう」と喜ばれている表情を見せてくださり、行きつけだったスーパーでの外出が出来てよかったと感じる事ができました。

コロナ禍で外出が難しい環境の中ですが、今後もご利用の願いや想いに沿った事をアプローチ出来るように取り組んでまいります。



ゆたか 2丁目



8月に屋上にてバーベキューをしました★

新型コロナウイルス感染症の影響によりイベントが減り、外出ができない中だったので、少しでも外の空気を吸って頂きたいと思い、屋上での開催となりました。

高級肉を用意したおかげか、普段あまり食事を召し上がらない方もお変わりされ、企画してよかったなあとしみじみ。12月は料理が得意なご入居者と共に昼食作りを企画しています!!



花火大会

今年も屋上で花火大会ではなく、園庭での花火鑑賞会を行いました。

今年は80発の噴き上げ花火を見て頂きました。途中、休憩でアイスクリームも食べられました。皆様、拍手で喜んでくださいました。

なかなか、全体で集まってイベントをすることが出来ないなので、少しでも楽しんでもらえる様に、考えました。今後も楽しい事を考えていきたいと思っています。



養護



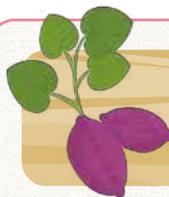
屋上庭園

屋上庭園では季節の野菜や花を入居者様を中心になって育てています。今年はダリアやマリーゴールド、百日草、向日葵の他、菊芋の花も咲きました。

作物の成長も楽しみですが、雑草も成長しており入居者と職員で定期的に園庭管理を行っています。

育てた花はイベント時に使用し入居者の癒しになっています。秋植えの球根の植え付けも行い、春が来るのを楽しみにされています。これからも花や野菜で屋上庭園を彩り、癒しの場にしていきます！





芋ほり

10月21日に秋晴れの中、屋上にてお芋ほりをしました。長靴を履いてさつまいも畑へ出発！入居者の方やお友だちと力を合わせて一生懸命に土を掘っていくと、大きなお芋が顔を出してみんなは大喜び！

芋ほりをする中で、さつまいものつるや虫、土などに触れることができ、目で見るだけでなく手で触れたり、においを感じたりしながら五感を使い貴重な経験をすることができました。



保育



ハロウィン



10月31日は、子どもたちが楽しみにしていたハロウィンパーティーを開催！

朝からかぼちゃの仮装に子どもたちが作った手作りバッグを身につけて、みんなワクワクした様子の子もたち。「トリック・オア・トリート！おかしをくれなきゃいたずらするぞ!!」を合言葉に入居者の方や事務所の職員の方からお菓子をもらい大喜びの子もたちでした。



子育て支援

地域に向けた公開講座を8月に開催しました。お母さんはおもちゃ作りの講習に参加。子どもたちは指先遊びの体験を楽しんでいました。

えいじゅ・とよなか保育園ではこれからも地域に向けて、園庭開放や育児相談などを開催予定です。ぜひ皆様のご参加をお待ちしています。



地域貢献事業 (ももの会)



今年度より、第4土曜日に開催されているももの会に職員3名ほど輪番制で参加させて頂いています。お弁当と一緒に、広報誌や公開講座の案内、収穫した野菜と簡単活用レシピもお配りするなどして、会話の糸口にしています。実際、免疫力をつけるメニューの公開講座の際には、ももの会に参加されていた方が数名参加されました。

永寿園の知名度もまだまだ低く、そんな所に施設があるの?という反応が見受けられます。参加を重ね、何気ない会話から、困りごとを汲み



取り、どこに相談したらいいかなど助言が出来たらと考えています。

将来的に、何かあれば永寿園に相談に行けばいいと思うように思ってもらえるようにしていきたいです。



今年度の敬老祝賀会は、特養・養護の節目の年齢の方と、最高齢の方合わせて13名の方が地域交流室で式典に臨まれました。

今年度は初の試みとして、地域交流室、各階のユニットや食堂に同時配信を行い、密を回避しながら全ての入居者に参加して頂くことが出来ました。

事業団からのお祝いとして選べるカタログギフトは、選びやすいと好評でした。フラワーアレンジメントは、原色の花が多く、姫リンゴも加わり華やかで愛らしく仕上げてくださいました。

折詰に盛り付けられた祝い御膳は、入居者から、「豪華で綺麗。食べるのがもったいないくらい。」と大好評でした。



苦情解決等に関する 取り組みについて

ご意見、苦情に対して真摯に受け止め、迅速な対応への取り組みを心掛けています。今回の内容は下記の通りです。

養護老人ホーム(一般)

苦情内容

養護老人ホーム入居者の生活支援を行っている外部ヘルパーより、施設洗濯機を使用する際に、施設職員よりきつい口調で説明を受けたと担当ケアマネジャーより報告がありました。

対応について

対応した施設職員に聞き取りを行い、説明をする際の言葉遣いについて指導を行いました。入居者だけでなく、他事業所の支援者とも円滑に連携できるよう分かりやすい説明を行うと共に、相手に好印象を与える話し方ができるよう努めていきます。



食事の取り組み

(株)マルワ給食へ外部委託して8か月が経ちました。食事形態の変更がより柔軟になり、入居者からも「すぐに変えてくれて、ありがとう。」と感謝のお言葉をいただいています。

特養では、入居者に食べたいメニューを聞いてお誕生日に提供するサービスを行って

います。「このメニューが食べたかった!」「誕生日に私の好きなメニューを出してくれて、ありがとう。」「美味しかった。またしてね。」とすごく喜んでくださり、感謝の声を頂いています。養護では、嗜好調査アンケートの結果をもとに入居者が希望されたおやつを“ちょっと良いおやつの日”として提供することで、食を通して生活の満足度向上を目指しています。



鳥巣 祥

7月より特別養護老人ホーム永寿園とよなかに入職しました。

介護の仕事は、前の職場でサービス付き高齢者住宅での一年間なので、まだまだ知識も経験も浅く、ご迷惑をかける事もあるかもしれませんが、優しい先輩方から色々学び、たくさん吸収し、日々精進してまいります。

今後ともよろしくお願い致します。

新人職員



吉村 友一

令和4年12月から入職しました。

前職は就労移行支援事業所で働いておりました。生活相談員は未経験にはなりますが、ご利用者の皆様に寄り添えるように日々尽力していきたいと思っております。

よろしくお願ひいたします。



藤重 裕

8月1日より、養護老人ホームの生活相談員に入職致しました。

以前は特別養護老人ホームで生活相談員をしていました。養護老人ホームは初めてですが、今までの経験を活かし、1人ひとりに寄り添った支援をしていきたいと思っております。

どうぞよろしくお願ひいたします。

編集後記

新年明けましておめでとうございます。マスク生活が現在も続いている中ではございますが、コロナに負けず、外出支援やご本人の思いを叶える取り組みを中心に活動しています。

永寿園での生活を皆様にお届けできるよう、SNSにも掲載していますので、是非ご覧ください!! 広報委員会より

ホームページ : <http://www.osj.or.jp/eijyuen/>

ブログURL : <http://yutaka12izumi12.livedoor.blog/>

Instagram : <https://www.instagram.com/eijyuen.toyonaka/>

Twitter : <https://twitter.com/Xq33xK>



ホームページ



ブログ



Instagram



Twitter